

# 理学研究科数学専攻博士後期課程履修モデル

2026年4月1日

	講義		研究指導
	社会性・国際性を養う科目群		
科目区分			指導教員による指導制
研究の中心領域	倫理観・社会への応用・環境・安全性等を学ぶ科目	数学系の先端的研究を国際性も含めて広い視野で幅広く学ぶ科目	◎ 選択必修科目
代数学	知財情報科学(1単位) 環境安全科学(1単位) 科学者・技術者の倫理(1単位) 知的財産特論(2単位) 科学文化概論(2単位)	数学研究概論(1単位)(1年) 特別講義E~J (1単位)(1年)	<p>◎代数学／幾何学／解析学／確率・統計研究1(10単位)(1年)</p> <p>◎代数学／幾何学／解析学／確率・統計研究2(10単位)(1年～3年)</p> <p>◎代数学／幾何学／解析学／確率・統計研究3(10単位)(1年～3年)</p> <p>1年 先行研究の調査 最終目標の設定 研究計画立案 研究活動・研究室ゼミ</p> <p>2年 自立的研究活動・研究室ゼミ 国内外での学会・シンポジウム等で発表・意見交換 学術論文作成・投稿</p> <p>3年 自立的先端研究活動・研究室ゼミ 国内外での学会・シンポジウム等で発表・意見交換 学術論文作成・投稿 博士論文作成、公聴会での発表、学位審査請求、提出、学位取得</p>
幾何学	Academic English 1(2単位) Academic English 2(2単位) Presentation Skills(2単位) ウォーターサイエンス特論(2単位) 物理学から見る理学の世界1(1単位) 物理学から見る理学の世界2(1単位)		
解析学	物理学から見る理学の最前線1(1単位) 物理学から見る理学の最前線2(1単位) 物理学から見る理学の未来1(1単位) 物理学から見る理学の未来2(1単位)		
確率・統計	実践的リーダーシップを学ぶ(2単位) Japan's diplomacy in the context of globalization(2単位)		
	2単位修得	1単位修得	30単位修得
修了後の進路	大学教員・ポストドクトラルフェロー 中学高等学校教員 企業(金融、情報関連他)等の開発技術者・研究者 公務員 他		